



平成20年11月7日

各位

会社名 西松建設株式会社
代表者名 代表取締役社長 國澤 幹雄
(コード番号1820 東証第一部)
問合せ先 執行役員経理部長 佐々木 順
(TEL. 03 - 3502 - 0232)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成20年8月7日の平成21年3月期第1四半期決算発表時に公表した平成21年3月期の業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 平成21年3月期 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)
連結業績予想値の修正

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	494,000	10,000	11,000	5,000
今回修正予想 (B)	441,000	7,300	8,000	3,300
増減額 (B - A)	△53,000	△2,700	△3,000	△1,700
増減率 (%)	△10.7	△27.0	△27.3	△34.0
前期実績 (平成20年3月期)	432,694	4,027	3,522	△2,955

2. 平成21年3月期 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)
個別業績予想値の修正

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	476,000	9,000	10,000	4,500
今回修正予想 (B)	426,000	6,200	7,000	3,000
増減額 (B - A)	△50,000	△2,800	△3,000	△1,500
増減率 (%)	△10.5	△31.1	△30.0	△33.3
前期実績 (平成20年3月期)	414,036	2,122	1,729	△3,238

3. 修正の理由

第2四半期末手持ち工事の収支、進捗状況等を精査した結果、主に、工事進行基準対象工事の進捗について期首見込みを下回ることとなったことによる完成工事高減少のため個別売上高が約500億円（連結約530億円）減少する見込みです。

個別業績予想値における工事利益率は、期首見込より0.5ポイント上昇の5.8%を見込んでおりますが、完成工事高減少による工事利益の減少約8億円（個別）、回収懸念債権に対する貸倒引当金計上および費用関係見込み精査による販管費の増加約20億円（個別）により個別営業利益は約28億円（連結約27億円）減少する見込みです。

これらの結果、経常利益は約30億円（個別、連結共）、個別当期純利益は約15億円（連結17億円）それぞれ減少する見込みです。

（注）上記の業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上